



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

■新年の挨拶2P

■町政を問う!

～第4回定例会一般質問～3～5P

■第4回定例会・議会活動報告6～9P



美郷北義務教育学校の9年生が一般質問の傍聴に来ました

2025 1 No. 73

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL (0982)66-3607 FAX (0982)66-3137

議会だよりはQRコード
からご覧になれます。



新年を迎えて



議長
なす とみしげ
那須 富重

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和7年の新春を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年はパリオリンピック・パラリンピック・大リーグでの日本人選手の活躍に大いに元気づけられました。一方で本町は人口の減少、少子・高齢化、相次ぐ自然災害、物価高騰の影響など厳しい状況が続いています。

本町では令和7年度から5か年の第3期美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定が進められます。議会としましても、効果的に課題解決への道筋を示すべく力を尽くす所存です。

結びに、皆様にとりまして新しい年が、夢と希望に満ちた素晴らしいものとなりますことを心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。



かわむら よしゆき
川村 義幸

輝かしい新年を迎え、今年もまた新たな気構えで、町民の皆様の声の聞きながら、ひとつ、ひとつ大事な事は町政へ届けて行く事を心がけます。



かい ひでのり
甲斐 秀徳

議員になり今年で20年の節目の年になりました。多くの一般質問をしてまいりました。時代背景もありますが、見直してこれから一般質問を行います。



かわむら よしひこ
川村 嘉彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。一昨年、昨年と台風の被害がありました。今年は平穏な年になります様に願っております。住み良い町づくりに貢献できるように頑張ります。



なかしま ならお
中嶋奈良雄

初心を忘れず、活力ある地域づくりに努力していきたいと思ひます。また、引き続き国道388号線の早期改良を目指し、頑張つてまいります。



やまもと ふみお
山本 文男

「誠心誠意」「全力投球」本年もどうぞよろしくお願い致します。



こだま こうし
兒玉 鋼士

新春のお慶びを申し上げます。本年は、毎日を大切に過ごし、皆様のご意見を尊重し、美郷町の発展に努めて参ります。何卒宜しくお願いいたします。



なかだ たけみつ
中田 武満

住み慣れた美郷が、安心して住み続けることの出来る様に、また夢と希望ある郷になる様に、本年も頑張ります。



はやかわ せつお
早川 節夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます。4年目の議員活動の年となりました。皆さんの声を大切に住みやすい町づくりに努めて参ります。



わかすぎ しんじ
若杉 伸児

マラソン競技では、35キロ過ぎからが本当の闘いと言われます。残りの任期1年、ラストスパートで頑張ります。



町政を問う

一般質問

令和6年第4回定例会の一般質問は12月9日、10日の2日間の日程で行われ、5名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承ください。)



町民への説明責任について

山本 本年9月、西郷下区から「集落機能の維持を求めることに関する請願」が提出された。工期の長い工事においては、復旧に至る工程を、繰返し丁寧に説明していくことが大切だと考えるが。

町長 説明は行なっていたが、多くの住民の理解が得られていなかった事を反省する。今後は、資料を用意して目に見える形で説明していきたい。

山本 「工事の見通しを示す」や「住民に説明する」など行政として行うべき、ごくごく当たり前の内容の請願であったと考える。この様な当たり前の事を請願として出さざるを得なかった住民の思いに対しての考えは。

町長 懇切丁寧に説明してきたか、住民誰をも取り残さない様にしてきたかについては、疑問である。1日でも早い復旧に全力を尽くしていく。



やまもと ふみお 議員
山本 文男

教育長 出来るだけ応えていきたい。

山本 映像化を望む声は多いと考える。優先順位の付け方は。

教育長 継承者が少なくなっている、緊急性の高い団体を優先していく。
また、出来上がった映像をケーブルテレビで流せないか調整中である。

伝統芸能保存事業について

山本 町内各地に伝わる神楽などの伝統芸能は、順次DVD等で映像化されている。今後、文化財認定団体からの要望があれば全て映像化していくのか。



▲渡川盆踊り記録映像

議会を見にこんね！

どなたでも傍聴できます。お気軽に議場へお越しください！

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

第4回定例会
の傍聴者数
14人

次回定例会は、
3月5日(水)
開会予定です。



はやかわ せつお
早川 節夫 議員

児童福祉及び教育の充実について

早川 美郷町では、支援の必要な児童に学習支援員を付けて頂き授業を受けている。もし支援児童が増えた場合、学習支援員を増やして行うのか伺う。

教育長 児童生徒の将来的な自立を見据え、必要に応じて適切に配置していきたい。

早川 現在の児童クラブでは、放課後や長期休業（春休み・夏休み・冬休み）の時、支援児童を預かっていないが、預かる事は出来ないか。また、どうしても預か

る事ができなければ、町外施設利用の送迎支援が出来ないか伺う。

町長 支援児童の預かりに関しては、もう少し検討が必要。保護者の送迎は大変であり、近隣町村がどういう方法で行っているのかを含めて、色んな事を想定しながら考えていきたい。

補聴器購入時の補助について

早川 令和4年12月に一般質問で補聴器購入支援について行い、その後2回の追跡調査も行った。必要な支援を行う事が行政の努めと考える。難聴が認知症の危険要因の一つでもある。是非、町独自で取り組んでいただけないか今一度伺う。

町長 前向きに検討する。
令和7年度予算に反映出来るか分かりませんが、できたら途中の補正予算でもやっていきたい。いろいろな部分をしっかりと精査し、検討する時間を少し頂きたい。

町の大規模保安林化推進事業について

児玉 保安林に指定されると、税の優遇措置がある反面、いろいろな制限や条件がある。その事をしっかりと周知して推進しているのか。また今年4月から保安林内作業の申請や届け出は、町で受付していることも周知する必要があると考えるが。

町長 令和4年度から取り組んでいる保安林推進事業については、保安林指定意向調査アンケートや町広報誌、地区説明会において周知している。保安林内作業の申請についても、更に周知していく。

児玉 保安林化の計画期間と進捗状況を伺う。

町長 令和11年度完了を目指している。

地籍調査事業の進捗状況について

児玉 地籍調査は、筆界未定地などの問題があるということだったが、登記は予定どおり完了する見込みか。また、地籍調査後の山林の増加面積は。

町長 地籍調査事業は、令和7年度には完了予定である。山林の増加面積（縄伸び率）は、約4倍になると想定している。

児玉 実測課税の実施時期は。

町長 従来の説明通り登記完了後、必要な手続



こだま ごうし
児玉 鋼士 議員

きを経て移行することを考えている。

主要道路の維持管理について

児玉 道路の維持管理が不十分で、事故が発生した時の町の対応は。

町長 町道の不備が原因であれば保険対応になる。事故が起これないように、維持管理をしっかりと行う。

児玉 国県町道で木の枝などはみ出しや、センターラインが消えていたり、道路と橋の継ぎ目の段差で大型車が大きな音を立てて通るなど、対処する必要があると思うが。

町長 国県道で安全性を損なう状況であれば、要望をしていく。町道は地区の要望に応じて整備していく。



かい ひでのり
甲斐 秀徳 議員

町防災の対応について

- 甲斐** 職員に対する防災教育については。
町長 初動マニュアルにのっとり行動する。町外より通勤する職員は自分の身を守りながら、基本的には出勤し、その任に当たる。
- 甲斐** 一斉防災訓練については。
町長 町内43カ所で2,080名の参加と各種の訓練を行った。
- 甲斐** 突発的な災害の対応については。
町長 風水害と地震では、その対応が違ってく

る。風水害に対しては、予防的に遠方の職員は宿泊して、概ね6時間前から準備し、気象情報を勘案しながら即座に対応できるようにしている。

地震に対しては、いつ何時に発生するか分からないので、先ずは身の安全を確保しながら、その状況に応じて全職員は出勤し、その対応に当たる。

甲斐 避難指示の発令の行い方は。

町長 明るいうちの移動ならば安心安全である。命に直結するので、気象庁の情報より、避難準備情報や避難指示等を早め早めに出す事を今後もしていきたい。

危機管理においては、トップである市町村長が全責任を負う覚悟をもって陣頭指揮を取る、町民を安心安全な方向に持っていく為の権限であろう。

甲斐 町内学校での防災訓練については。

教育長 各学校の実態に即して、年間計画が立てられ年間3回から6回行われている。登下校時、大災害の対応の訓練等はしていないが、避難場所の確認は行っている。

空き家対策について

- 若杉** 老朽化した空き家は景観を損ねているだけでなく、倒壊の危機・小動物のすみか・害虫や異臭の発生原因にもなっている、その対応策は。
- 町長** 老朽危険家屋等除却促進事業により除却費用を一部補助している。今後は事業内容の周知や除却費用を含めた事業の拡充を検討したい。



わかさぎ しんじ
若杉 伸児 議員

ごみステーション(集積所)について

- 若杉** 南郷地区には町が貸与している金属製の収集ボックスと、地元住民の負担で設置したと思われる集積小屋が点在している。この状況は北郷・西郷地区でも同様であるのか。
- 町長** 北郷・西郷地区は収集ボックスが殆んどで、集積小屋との混在は南郷地区だけと認識している。
- 若杉** 今後南郷地区において、集積小屋の補修・建替え費用の補助や収集ボックスへの転換などアンケート調査を行うのはどうか。
- 町長** 議員がおっしゃるように聞いてみて、検討していきたい。

文化伝統芸能継承活動について

- 若杉** 令和5年度より実施されている郷土芸能保存事業(映像保存化)の拡充はできないか。
- 教育長** 町内多数の無形文化財に対応するには複数年を要するが、各団体の要望状況等を踏まえ、柔軟に対応したい。
- 若杉** 臼太鼓踊り・神楽・浦安の舞等と同様に継承が厳しくなっている、盆踊りについても伝統的郷土芸能保存事業の対象に出来ないか。
- 教育長** 可能であると考え。各団体において協議し、必要であれば要望してもらいたい。

第4回定例会では補正予算、条例改正のほか、人事案件など16件の議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

補正予算	条 例	人事案件	その他
8件	5件	2件	1件

美郷町教育長の任命について

原案同意

美郷町教育委員会委員の任命について

原案同意

高校生スクールバス購入事業

現在、運行している高校生スクールバスの故障が11月19日に判明しました。

通常であれば、修繕で対応しますが…

- ・修繕費用が高額になる 約1,365,000円
- ・車検費用が300,000円～400,000円かかるなどの理由により、今後を考慮した結果、新たに「10人乗りワゴン車」を購入することになりました。

高校生スクールバス購入費
(10人乗りワゴン車)

4,800,000円



▲34人乗りの高校生スクールバス
平成24年購入 走行距離:400,919km
(R6.10月末現在)

Q1 なぜ、高校生スクールバスが「34人乗り」から「10人乗り」になったのですか。

教育課長 これまで34人乗りのバス1台と10人乗りバス1台で対応していました。現在の利用者は12名で、行先や時間等の都合で遅バス、早バスの2台体制を取っていました。利用生徒数は平成30年度には24名程いました。令和3年度には16名、令和5年度には9名と減少しています。令和5年度から高校生スクールバス事業廃止に向けて、保護者と丁寧に意見交換を行っています。利用者が減ったことや今後の見込みなどから10人乗りで対応できると考えています。

Q2 いつから10人乗りのスクールバスに変更予定ですか。

教育課長 令和7年3月中の納車を目標にしています。新年度から10人乗りバスで対応できるように考えています。

Q3 34人乗りのスクールバスの処分については、決まっていますか。

教育課長 予算の承認をいただければ、直ちに34人乗りのスクールバスの処分の手続きを行います。

※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。



議案一覧



議決結果



「小丸川砂利堆積と台風被害状況の現地調査」

1. 日時 令和6年12月11日（水）
2. 場所 南郷鬼神野地区（市谷・折立） 南郷神門地区（浜砂橋河川敷）

小丸川には、未だに台風被害箇所が多く見られます。
砂利の除去も行われていますが、復旧には多くの課題もあるようです。 現地でご意見を伺いました。

小丸川は、過去最悪の状態です。
魚のすみかは激減し、このままでは人的被害が出るのも時間の問題です。継続した砂利除去が必要です。

また大雨でも崩れない、河川も汚さない林業作業道を義務付ける事も急務です。

上小丸川漁業協同組合 組合長 松本武志 氏



▲鬼神野地区市谷（歩道の崩壊）



▲鬼神野地区折立（砂利堆積）



▲浜砂橋（砂利堆積）



文教産業常任委員会「令和6年産の普通期米買取り価格設定調査」

1. 日時 令和6年12月12日（木）
2. 場所 日向市 JAみやざき日向地区本部

今年産の日向地区の普通期米の買取り価格が他地区より低いことを受けて、12月12日に日向地区本部に於いて、地区本部長他、常務、営農部長、担当者の出席をいただいて、調査を行いました。

○価格設定の経緯について

普通期米は、9月中旬が初出荷となるため、9月上旬に買入価格を組合員に提示している。買入価格は、早期米価格とのバランス、予定集荷量、取引先との価格交渉などにより、その時期の全国平均より千円程高くで決定した。

○他地区との価格差の要因

【要因その①】

他の地区は、委託販売が主流であるが、日向地区本部は、他地区に比べると普通期の出荷が早く見込まれる事や、従来から普通期米は、管内の学校給食や病院などに年間を通した直接販売を行っているため、他地区より価格設定が早くなっている。

【要因その②】

今年は、日向地区本部が価格設定した後に、例年になく米の需要の高まりから、民間買入業者が高値で買取りを始め、JA系統との価格競争の激化により買取り価格が高騰し、直接販売を行っている日向地区と委託販売を主にしている他地区との買取り価格に差が付いた。

調査結果

今年の普通期米の買取り価格が他地区と比べ低くなった原因が他地区の取組みが少ない、直接販売の方法と過去に無い急激な価格高騰にあったようである。

しかし、その直接販売の取組みによって、過去の買取り価格が他地区より高く設定されており、長い目で見るとその取組みは評価できる。

今年の買取り価格については、追加精算を行うこととしているので、今後も直接販売に努力していただいて、生産者の期待に応えて欲しい。

※現在、生産者に対して順次「追加精算」が行われています。



▲JAみやざき日向地区本部での調査

○来年以降の価格決定について

今年4月に県内13JAが合併したが、期間が短かったため、今年の米の販売方針が統一されず、13地区本部が従来の方で販売したため、各地区本部ごとに買取り価格に差が出た。販売方法や価格設定については、JAみやざき統一の方向で協議が進められている。



議会改革等調査特別委員会 日之影町、日向市『議会中継』視察

1. 日時 令和6年12月25日（水）

2. 場所 日之影町議会事務局 / 日向市議会事務局

議会改革等調査特別委員会では、「議会中継」について協議を進めてきました。

議会中継とは、議会の『見える化』の強化となります。その目的やメリット及びデメリットなどを協議してきました。

日之影町の議会中継

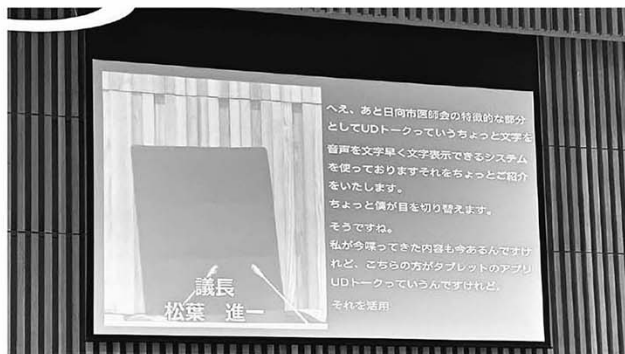
- ・ 議会傍聴及び映像配信等に関するアンケート調査を住民に行い、73%の方が自主放送やネット配信を希望した。
- ・ 一般質問の場合は録画し、後日、昼と夜の1日2回、2日間ケーブルテレビで定時放送している。番組表で放送時間が分かる。
- ・ ケーブルテレビに加入している町民のみが視聴できる。



▲録画放送した日之影町議会の様子

日向市の議会中継

- ・ 議会のホームページからインターネット配信しているので、生放送で視聴できる。また、過去の議会も視聴できる。
- ・ 難聴者でも議論の内容が分かるように、発言が字幕で映し出される。
- ・ インターネット配信をしているので、誰でも視聴することができる。



▲日向市議会の中継画面

調査結果

- ・ 日之影町と日向市は、庁舎建設時に議会中継に係る設備も行っていたので、その費用が明確にならなかった。
- ・ 日之影町と日向市も中継を始めた事により、議会に対する意見は多少増えたが、それにより議論の内容の変化は今のところ見られない。

検討事項

- ① 議会中継に関する町民のニーズ調査の必要性や、実施すれば、議会全てを中継するのか、それとも一般質問のみを中継するのか、検討が必要。
- ② 議会中継の運営費用は余り掛からないと思うが、整備するためにはある程度の予算を要する。
- ③ 議会中継を行えば費用が掛かるので、その効果が出るようにしなければならない。そのためには、町民からの意見を吸い上げ、それを町民の福祉の向上のための議論となるよう、執行部も含め改善していくような仕組みづくりが必要。

今回の視察で、上記のような検討事項を改めて感じたところです。これからも継続して協議をしていくことになります。

第23回 美郷町の元気びと

『ミニトマトと共に28年』

西郷下区 荒瀬 ^{あらせ}さんご夫婦



今回の元気人は西郷下区鳥の巣地区の荒瀬光男さん(70歳)と奥様の三枝子さんです。
鳥の巣地区は他の山間部と同じで高齢化や人口減少の進んでいる地区です。その様な地区で、荒瀬さんご夫婦はハウスでミニトマトの生産に励んでおられます。
ミニトマトの生産を始めて何年になりますか。
28年になります。

最初から奥さんと二人で栽培していたのですか。

始めた頃は従業員もいたのですが、8年程前に体調を悪くし、それからは夫婦二人で栽培しています。

現在の作付け面積と年間の収穫量はどのくらいですか。

作付け面積は冬用、夏用合わせて2.6反です。収穫量は約10トンほどになります。

ミニトマトの他に何か生産されていますか。

ミニトマトだけです。ミニトマトの生産は現金収入になりやすく、やりがいがあります。

現在は元気そうですが、元気の元は何ですか。

焼酎を飲む事が楽しみなので、それが元気の元です。

後継者についてお聞きしたところ、息子さんもいらつしやいますか、会社務めをされておられ、出荷に片道30分も時間がかかる仕事をやれとは言えないとの事でした。

また、今年の夏は異常高温でしたが、障害は無かったですかとお聞きしたところ、遮光ネット等を取入れ工夫しながら乗り切られたそうです。



今回は、ご夫婦仲睦まじく収穫をしている所を取材させていただきました。

(取材 川村 義幸)

美郷町の 元気びと募集!

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!!

議会事務局
TEL(0982)66-3607

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますようにお祈り申し上げます。いつも議会だよりを読んで頂きありがとうございます。これからも皆様を知りたい、見たい、読みたいをこれまで以上に追求し、より良い議会だよりを広報部会長を中心に広報部員・事務局と力を合わせて、令和7年度も年4回発行してまいります。

皆様のご期待に応えられるよう頑張ります。これからも議会だよりを宜しくお願いいたします。

早川 節夫

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……山本 文男
委員……若杉 伸児

早川 節夫
中田 武満
川村 義幸
那須 富重